

全無協

- 平成15年～17年度に「小型漁船緊急支援システム開発事業(水産庁委託事業)」を当協会にて実施。
- 平成21～23年度に「漁業無線安全等高度活用技術開発事業(水産庁補助事業)」が海洋水産システム協会にて実施(当協会も事務局として参画)。
- 現在、「小型漁船緊急支援システム事業(当協会単独事業)」を通じて本システムの普及を促進しているところ。

● 小型船舶の主な通信装置の状況

	27MHz帯 無線電話	40MHz帯 無線電話	国際VHF	携帯電話
周波数(MHz)	26～27	39～40	156～162	800/1, 500
チャンネル数	漁業用 89 レジャー用2	漁業用84 レジャー用66	57	—
主な通信相手	所属海岸局 僚船 巡視船 等	所属海岸局 僚船 巡視船 等	一般商船 海岸局 (港湾通信等)	一般加入電話
音声通信	○	○	○	○
データ通信	△	△	×	○
緊急時の通信	○	○	○	○(公衆網)
主な利用者	漁業者 レジャー個人	漁業者 レジャー個人	船舶運航者 水先案内人	船舶運航者等
最大空中線電力	SSB 25W DSB 1W	5W	25W	—
通達距離 (通話エリア)	SSB約90km DSB約50km	約50km	約50km	距岸約8km
通信制限時間	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし

※ 総務省資料より抜粋・再編集

● 開発した落水信号受信制御器



● 公開デモンストレーション(宮城県)

● 広報用DVD

